

事務事業評価シート(事後評価)

事務事業名	体育施設維持管理事業				担当課名	生涯学習課
政策名	学びと楽しさの文化の町				担当係名	スポーツ振興係
施策名	生涯スポーツの振興				課長等名	渋井康之
施策細項目名	生涯スポーツの振興				担当者名	佐々木 貴
予算科目	会計	一般	款	教育費	項	保健体育費
事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返	開始年度	平成	17	年度から	
	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度	開始年度			年度から	年度まで
法令根拠、条例等	スポーツ振興法					
事務事業の概要	事務事業の内容	高田体育館、新鶴体育館の維持管理 二本柳運動場・宮川庭球場・河畔公園庭球場・小山スキー場・ふれあいの森公園・吹上運動場の維持管理				
	業務の内容 (職員が行っている内容)	管理契約書の締結事務、工事関係事務、修繕関係事務				
	事業費の費目	賃金、需用費(修繕料)、委託料、原材料費、備品購入費				
	これまで行ってきた改革改善内容					

1、現状把握の部(DO)

(1)事務事業の目的と指標 手段(主な活動)	・二本柳運動場、宮川運動場、尾岐運動場、宮川庭球場、河畔公園庭球場、小山スキー場、ふれあいの森公園、吹上運動場の維持管理、設備修繕
対象(誰、何を)	屋内外体育施設利用者
意図(対象をどのような状態にしたいのか)	体育施設の整備を行うことにより、更に良好な施設環境でスポーツをすることができ、利用者の利便性の向上が図られる。
結果(どんな結果に結びついているのか)	子どもから高齢者までだれもが手軽にスポーツライフを楽しめる環境づくりを進める。

活動指標(活動を表す指標)	単位
ア 施設の補修箇所	箇所
イ 保守点検数	箇所
ウ	
対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
ア 利用者数	人
イ	
ウ	
成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
ア 施設に対する苦情・事故件数	件
イ	
ウ	

(2)指標の推移

区分	単位	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(見込)	22年度(目標)
活動指標	ア 箇所	37	34	34	34	
	イ 箇所	10	10	10	10	
	ウ					
対象指標	ア 人	105,783	96,562	89,293	100,000	
	イ					
	ウ					
成果指標	ア 件					
	イ					
	ウ					

(3)総事業費の推移

区分	単位	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(見込)	22年度(目標)
特定 事業 財源	国庫支出金	千円				
	県支出金	千円				
	地方債	千円				
	その他	千円				
一般財源	千円	27,058	29,766	29,259	40,432	
事業費計	千円	27,058	29,766	29,259	40,432	

(4)事務事業の環境変化・住民意見等

この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	町民の健康増進及び生涯スポーツの振興を図るため、各屋内体育施設を設置し、管理運営を行っている。
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	施設建設から長年が経過しているため、耐震補強等建物・設備の修繕等が必要になってきている。
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見が寄せられているか？	・滑りやすいので、体育館アリーナのワックスをこまめに塗ってほしい ・滑りやすいので、テニスコートに砂をまいてほしい ・ふれあいの森公園入口にゲートを設置してほしい

事務事業名	体育施設維持管理事業	担当課	生涯学習課
-------	------------	-----	-------

2、評価の部(SEE) 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	この事務事業の意図は結果(政策体系)に結びついていますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある
	公共関与の妥当性	なぜこの事業を町が行わなければならないのですか？税金を使って達成する目的ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある
	対象と意図の妥当性	対象と意図を見直す必要がありますか？対象と意図の範囲を拡大、縮小する必要がありますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある
有効性 評価	成果の向上余地	やり方や進め方を変えることで成果を向上させることができますか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がない <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある
	廃止・休止の成果への影響	事務事業を廃止・休止した場合に影響はありますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有り <input type="checkbox"/> 影響なし
	類似事業との統廃合・連携の可能性	類似の目的や形態を持つ他の事務事業との統廃合や連携を行うことができますか？	<input type="checkbox"/> 他に手段があり、統廃合・連携できる <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない <input type="checkbox"/> 他に手段はあるが、統廃合・連携はできない
効率性 評価	事業費の削減余地	成果を下げずに事業費を削減する方法はありますか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	やり方を工夫して延べ業務時間を削減する方法はありますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある
	受益機会・費用負担の適正化余地	事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平になっていませんか？受益者負担を見直す必要はありますか？	<input type="checkbox"/> 公平・公正である <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある
理由	<p>適切な施設の維持管理は、生涯スポーツの振興に寄与する。</p> <p>町立の施設である。</p> <p>対象・意図は妥当。</p> <p>スポーツ愛好者を増加させ、利用者数を増加する</p> <p>スポーツ施設の整備不良による事故の発生</p> <p>類似事業はない。</p> <p>老朽化しており、年々修繕箇所が増加する。</p> <p>最低限の人件費である。</p> <p>受益者負担の原則に立ち、使用料減免について、条例改正も含めて検討を要する。</p>		

3、評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1)1次評価者としての評価結果																							
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
(2)今後の事業の方向性(改革改善案)		(3)改革改善による期待効果(廃止・休止の場合は記入不要)																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性、有効性の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性、有効性の結果) <input type="checkbox"/> 目的再設定(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携(有効性の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性の結果) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性、の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで改革改善をしない)		<table border="1"> <tr> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト				削減	維持	増加	向上				維持			×	低下		×	×
	コスト																						
	削減	維持	増加																				
向上																							
維持			×																				
低下		×	×																				
評価に基づいた改革・改善案を記入します。																							
21年度の改革改善案		次年度以降の改革改善案																					
		受益者負担の原則に立ち、使用料減免について、条例改正も含めて検討を要する。																					
(4)改革・改善(案)を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																							
一旦、使用料減免扱いとなった団体に対し納得のいく説明が必要である。																							

事務事業名	体育施設維持管理事業	担当課	生涯学習課
-------	------------	-----	-------

4、事務事業の2次評価結果

(1) 2次評価者としての評価結果

目的妥当性 適切 見直し余地あり 有効性 適切 見直し余地あり
 効率性 適切 見直し余地あり 公平性 適切 見直し余地あり

(2) 評価結果の根拠と理由

小学校の統廃合が進む中で、今後は体育施設が増加するため、施設の統廃合や連携を行い施設の充実を図ることが必要になってくる。また、使用料の減免と併せて、使用料の見直しを図る必要がある。

(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性、有効性の結果) | <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性、有効性の結果) |
| <input type="checkbox"/> 目的再設定(目的妥当性、の結果) | <input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合・連携(有効性の結果) |
| <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性の結果) | <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性、の結果) |
| <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性の結果) | <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで改革改善をしない) |

(4) 改革改善による期待効果(廃止・休止の場合は記入不要)

	コスト		
	削減	維持	増加

評価に基づいた改革・改善案を記入します。

各施設の現状を把握し、施設の連携や管理方法の見直しを図り、事業費削減を検討する。
 また統廃合については住民の意向を重視し検討する。
 使用減免は、減免団体に対し光熱水費用が多くかかる現状を説明し負担を求め、使用料については、町全体の使用料見直しにあわせて検討する。

成果	コスト		
	削減	維持	増加
向上			
維持			
低下			

(5) その他2次評価会議で指摘された事項

使用料や使用料減免の見直しについては、町民負担増となることから、時間をかけても理解を求める必要がある。